

平成31年 2月28日
中村河川国道事務所

試行技術「定置式水平ジブクレーン」活用工事 現場見学会を開催します！

建設現場の安全性・生産性を向上させ、
魅力ある建設現場を目指す取り組みを全国初で実施中！

国土交通省中村河川国道事務所では、建設現場の安全性及び生産性向上を図ることを目的とした工事の取り組みとして、標準施工では移動式クレーンを使用するところを、試行技術「定置式水平ジブクレーン」を使用する橋梁下部工事を施工しています。

今回、試行技術を活用した工事を建設業界に認知してもらい、新たな技術・知識の研鑽を積んでいただくことで、建設現場の生産性向上の一助となることを目的に、現場見学会を開催しますのでお知らせします。

[日 時] 平成31年 3月 5日（火） 13：30～15：00
※スケジュール：別紙一参考
※小雨決行（荒天時は中止します。）

[場 所] 黒潮町佐賀（窪川佐賀道路：H29-30 佐賀橋下部工事 現場）
(別紙一・二参考)

[参 加 者] ・中村河川国道事務所管内の建設業者、高知県建設業協会幡多支部連合会、
自治体関係者
・30名程度

[その他] 取材を希望される報道関係者の方は、3月1日（金）17：00までに以下の
「問合せ先」までご連絡をお願いします。安全のため事前登録制とさせて頂きます。

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No. 5地域の自立的・持続的発展に向けた「資国」産業競争力強化プロジェクト】の取組に該当します。

問合せ先

国土交通省 四国地方整備局 中村河川国道事務所 Tel0880-34-7301（代表）

副所長（道路） 江川 昌克 （内線 205）

○ 工務第二課長 松本 洋一 （内線 411）

○主な問合せ先

●現場見学会のスケジュール

○平成31年 3月 5日(火)

時 間	内 容
13:00 ~	受付(佐賀橋下部工事 現場)
13:30 ~ 13:35	現場見学会 開会
13:35 ~ 14:00	試行概要、取組内容紹介
14:00 ~ 15:00	定置式水平ジブクレーンによる作業状況を見学 質疑応答
15:00	閉会

★講習会、現場見学会を取材される報道関係者の皆様は、開始時間までに各会場(別紙-3)にお集まりください。

★ヘルメットは主催者で準備しますが、汚れてもかまわない服装・長靴でお集まりください。

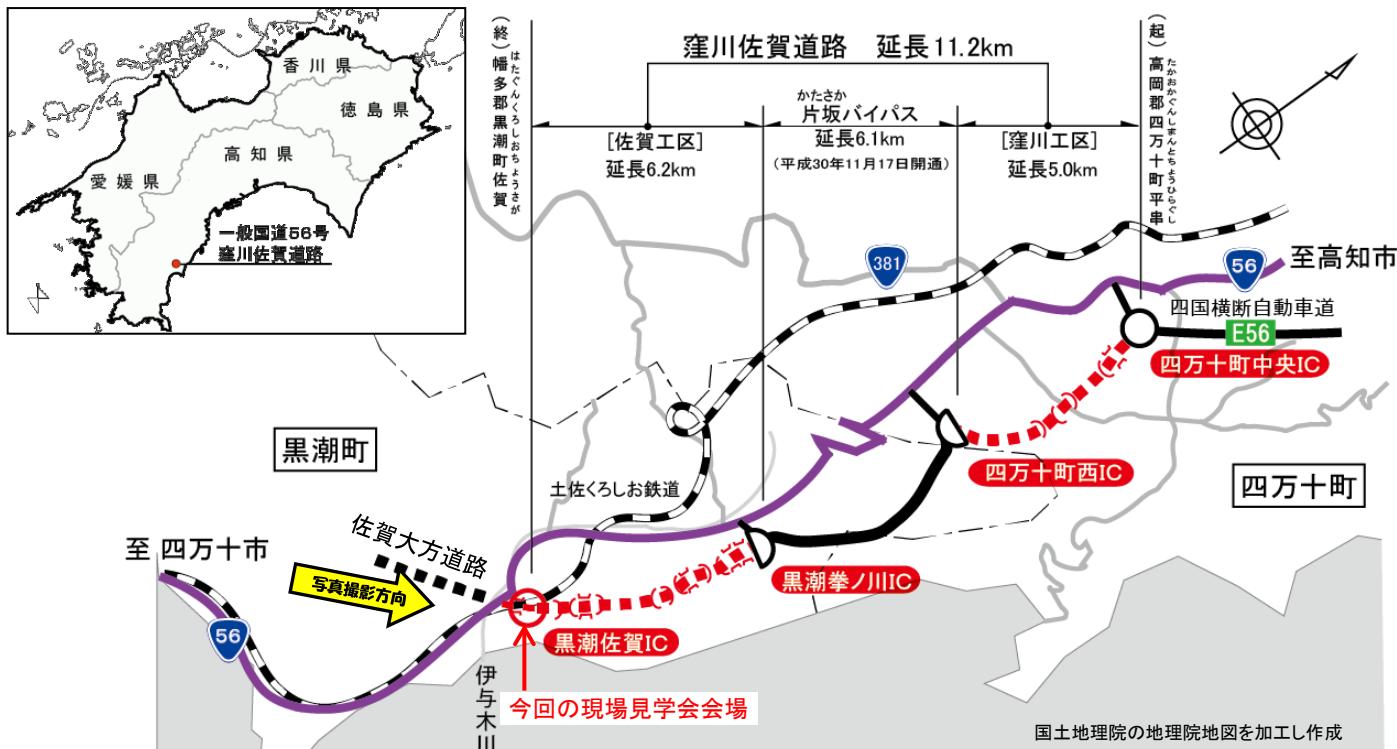
★小雨決行。(荒天時は中止します。)

【一般国道56号窪川佐賀道路について】

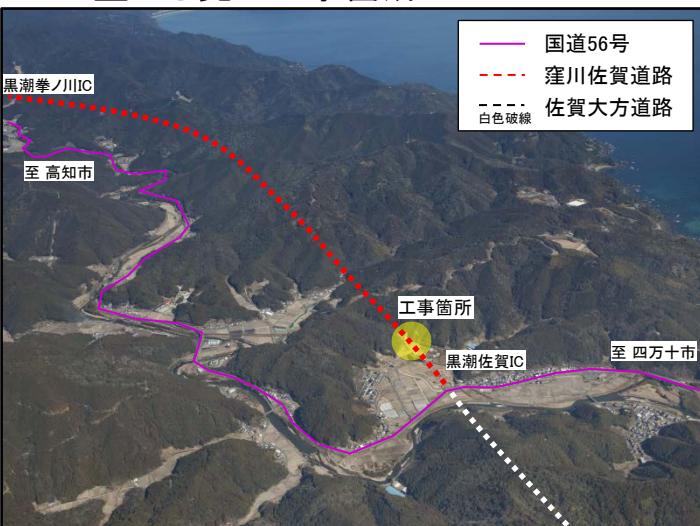
[概要]

一般国道56号窪川佐賀道路は四国横断自動車道及び片坂バイパスと接続して高規格ネットワークを形成し、災害時における緊急輸送道路の確保や医療施設までの速達性向上、地域産業の活性化を図ることを目的とする道路。

[位置図]



■上空から見た工事箇所

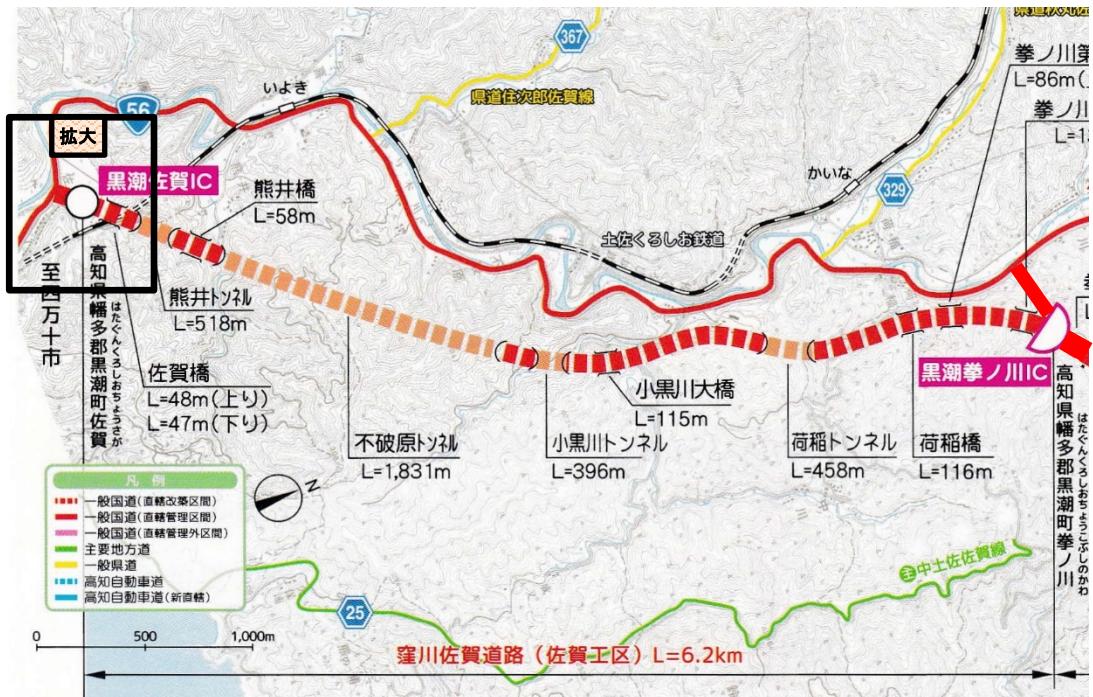


■工事現場(定置式水平ジブクレーン)の状況



(平成31年1月31日現在の状況)

●現場見学会（場所）



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地図25000を複製したものである（承認番号 平29四復、第6号）



■定置式水平ジブクレーンの概要

資材の「**移動・運搬**」作業は
作業員の“チカラ”仕事！



作業員**自らの“クレーン”仕事**に!!
(手法の見直しが現場環境を改善!!)

○自らが操作→(クレーン待ち時間がなく効率施工)
(自発的・自律的な施工計画・段取り)

○作業員の重労働を改善→(高齢者や女性が
無理なく働ける職場)



↑ 定置式水平ジブクレーンと施工現場の全景



← 定置式水平ジブクレーン
による作業状況（鉄筋組立）

↓ 標準工法(移動式クレーン)
による作業状況（参考）



■試行技術活用工事(実用段階)の目的

建設現場におけるイノベーションの推進、生産性の向上等
のため、試行技術を小規模な土木建設現場へ利活用し
検証することを目的として取り組んでいます。